

平成28年度埼玉県・クイーンズランド州高校生短期留学プログラム
奨学生レポート

この度、埼玉県親善大使としてオーストラリアのクイーンズランド州にあるマウンテンクリーク高校に二週間派遣されました齋藤星花です。

本レポートでは私がオーストラリアでの生活を通して感じたことを紹介したいと思います。

①マウンテンクリークはどんなところか。

私がオーストラリアについて、まず思ったのは自然がたくさんあるということです。

私が滞在していたマウンテンクリークには、人の手が加わっていない森林が至る所にありました。自然を守ろうとする意識のもとに保護されているそうです。

また、海がとても綺麗でした。ホストファミリーと釣りに行った時には近くでペリカンを見れたり、日本にはいない珍しい魚を捕まえました。



オーストラリアではコアラを抱っこすることが禁止されている所が多いのですが、クイーンズランド州の動物園では抱っこすることができました。また日本とは違いカンガルーに餌をあげたり、ウォンバットに触ったりすることができます。



ショッピングセンターには 100 円ショップや、お寿司屋さんなどの日本のお店があり、日本の商品がたくさん売られていました。 アジアンフード専門のスーパーもあり、日頃から和食を楽しんでいる家庭もあるそうです。

店員さんとお話した時には、日本の良さについて語ってもらえてとても嬉しかったです。特に日本の料理は美味しいだけでなく芸術的で素晴らしいと言っていました。またアニメや漫画が大好きで日本の文化を愛しているそうです。



回転寿司屋



100 円ショップで買ったもの



ホストマザーが作ったのり巻き

②学校生活

授業ではパソコンとノートを併用しており、教科書はありませんでした。先生が話している時はノートを使用し、課題提出や調べ物はインターネットを使うという様に分けていて IT 化が進むこの時代にピッタリだなと思いました。

また、普段から使っていることもありクラスメートがパソコンの扱いに長けていて驚きました。私は友達から英語以外にもパソコンの使い方まで学べたので一石二鳥でした。

授業の中でも特に私が気になったのは海洋生物の授業です。授業ではマウンテンクreekから比較的近くにある "Noosa" という海と "Mooloolaba" という海の水質の違いについて勉強したのですが、実験のレベルが高かったです。実験機器がたくさん揃っており、水の濁度・塩分濃度・pH・リン酸塩の濃度・硝酸塩の濃度を調べました。日本の学校では見たことがない機器もあり本格的な実験を体験することができました。

私が行ったマウンテンクreek高校はたくさんの留学生を受け入れておりドイツ人や中国人、日本人もいました。オーストラリアにいながら他の国の子とも友達になれたり、文化の違いについて話すことができ楽しかったです。

学校で一番オーストラリアらしさを感じた所は、学校の校庭でカンガルーを飼っていることです。晴れている時またはカンガルーの機嫌が良い時に、校庭にカンガルーが出てきました。運が良くないと会えませんが、広い校庭をカンガルーが飛び跳ねる様子は格好良かったです！



向こうで出会った留学生



校庭にいるカンガルー

③親善大使としての活動

埼玉県親善大使として、私は日本流のおもてなしに狭山茶を持って行き、点ててあげました。お茶があまり好きではないというホストシスターも喜んで飲んでくれました。ほかに、ホストファミリーが前から気になっていたという餡子も一緒に作りました。正直、日本人の中にも餡子を苦手とする人は多いので不安だったのですが、気に入ってもらえて良かったです。

また学校では、お好み焼きやうどん、みたらしだんごを作りました。



派遣前にホストファミリーと連絡を取り合っている間、日本文化にとっても興味があると聞いていたので伝統衣装である浴衣と甚平を、家族のみんなに着付けてあげました。

帯の結び方に苦戦している様子でしたが、何回か練習したら上手くできて喜んでおり、私も嬉しかったです。またホストシスターには、一緒に日本の塗り絵をしてわかりやすく日本の歴史について話しました。芸者さんに興味を持ったらしく、いつか着物も着てみたいと言っていました。

ホストシスターは学校の先生を目指しており、時々地元の小学校や幼稚園にお手伝いに行っているため、一緒に行かせてもらいました。小学校では埼玉県についてプレゼンテーションし、ホストブラザーのいる幼稚園では日本語や折り紙を教えてあげました。みんなは、初めて聞く事に目を輝かせており、いつか日本に行きたいと言ってくれました。日本から持って行った抹茶味のポッキーを配ったのですが日本語で“ありがとう”と言ってくれたので、思わず感動してしまいました。日本のことにとっても興味を持ってくれた様で良かったです。



ホストファミリーに日本文化を紹介

④最後に

私は今回、英語やオーストラリアの文化だけでなく日本のことも学べた様な気がします。

私はずっと日本で暮らしているので日本について結構知っているつもりでした。ですが、オーストラリアに行って日本との文化の違いを知った時や、オーストラリアの人に日本の良さを話された時に、今まで気に留めていなかったことが新しい発見のようになったのです。

このような貴重な体験を高校生のうちにできたことはとても光栄なことだと思います。帰国後の現在もホストファミリーや友達と連絡を取り合っています。これが国際交流の第一歩なんだと実感しています。

この体験をきっかけに今後も自己研鑽に励みたいと思います。そして将来は埼玉県に貢献できるよう今後も頑張っていきたいです。このような機会を与えてくださり本当にありがとうございました！